

## デリバリー事業

(単位:百万円)



当事業では、宅急便・クロネコメール便を中心とした一般消費者・企業向け小口貨物輸送サービスを手掛けています。

「クール宅急便」「宅急便コレクト」といった、いち早くお客様の視点に立って開発された高付加価値商品群と高いサービス品質を維持しています。

2006年4月には、今後の市場の拡大が期待されるダイレクトメール市場において、ドイツポスト・ワールドネット傘下のDHLグローバルメール・ジャパン(株)と日本国内におけるダイレクトマーケティング事業を行う合併会社、ヤマトダイアログ&メディア(株)を設立いたしました。

## BIZ-ロジ事業

(単位:百万円)



当事業では、ロジスティクス事業などのB2Bを対象とする企業間物流サービス事業に取り組んでいます。

創造的なロジスティクスサービスの提供とトータルコストの低減を通じて、お客様のSCMIに貢献し、最適な物流システム提案を目指しています。

2006年5月には、海外戦略を強化するべく、日本郵船グループと戦略的提携について合意し、両者が有する海外・国内の経営資源を有機的かつ効率的に最大限活用し、質の高いグローバルなロジスティクスサービスの提供を目指した業務提携および資本提携を実施いたしました。

## ホームコンビニエンス事業

(単位:百万円)



当事業では、引越事業・生活サポート事業・流通サービス事業の3事業を中心に、地域密着型生活支援サービス事業に取り組んでいます。

2007年5月には、今後ますますの事業拡大が期待できる「らくらく家財宅急便」において、ヤマトホールディングス(株)と(株)丸井は業務・資本提携に関する基本合意書を締結いたしました。当事業がもつ家電・家具等の全国配送ネットワークと株式会社ムービングがもつ大物宅配ノウハウ、及び両社がもつ法人・個人の顧客基盤を融合させ、お客様の利便性の向上に貢献してまいります。

## e-ビジネス事業

(単位:百万円)



当事業では、企業向けASPサービスや情報システム開発などの情報サービス事業に取り組んでいます。

「トレーシング」「セキュリティー」「パッケージ」をキーワードとして、グループの経営資源を活用したオンリーワンサービスの提供に努めています。

2006年8月からは、会員申込書やアンケートハガキなど個人情報を含む重要文書の所在や工程の管理に有効なサービスである「重要情報追跡ASPサービス」を開始するなど、積極的な営業を展開いたしました。

## フィナンシャル事業

(単位:百万円)



当事業では、通販事業者をはじめとした企業や一般消費者向け決済などの金融サービス事業に取り組んでいます。

代金引換、クレジットカード支払といった5種類の決済手段を持っており、近年のネットショッピング普及に伴い、お客様が安心して取引ができる環境の整備を行っています。

一方、2005年4月に子会社化した与信息機能および債権管理機能を保持するファイナクレジット株式会社を中心としたLT・IT・FTの融合による、輸送から決済、資金調達までの一連の業務を窓口一つで対応するサービスも提供しています。

## その他の事業

(単位:百万円)



当事業では、ヤマトオートワークス株式会社を中心とした車両整備事業、ボックスチャーター株式会社を中心としたボックスチャーター事業に主として取り組んでいます。

現在、グループ内で蓄積されたノウハウや新事業をベンチマークとして、グループ外の企業に対しても営業を展開するなど、プロフィット化を進めています。

2006年4月に発売したフランチャイズ形態による「JITBOXチャーター便」につきましては、同年8月より15社の企業グループによる販売体制が整い、企業間物流における新しいデファクトスタンダードを目指し、積極的な営業を展開いたしました。

※本事業内には、関係会社からの受取配当金・経営管理料が含まれております。